取扱説明書 MUS-P-1247

公SHODEN

電源用SPD AGN-2シリーズ

AGN-222DA AGN-223DA

ASLETE

このたびは、昭電製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。 製品を最良の状態でご使用いただくために、ご使用に際しましてこの取扱説明書を ご一読くださいますよう、お願いいたします。

製品の概要と種別

本製品は電源及び接地線から侵入する雷サージ電圧・電流より低圧電源設備、機器を保 護するJIS C 5381-11: 2014 (IEC 61643-11: 2011) に対応した電源用SPD (サージ防護デバイス)です。本製品はSPDプラグ内部に過電流分離器を内蔵してお り、SPD単体で定格遮断電流Isccr AC220V 80kAの性能を有しているため、SPD 分離器は不要です。

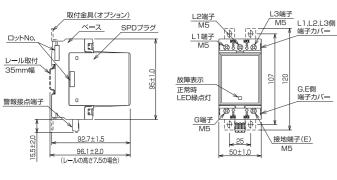
■制具種別と定枚

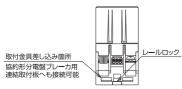
■袋の性がこと性					
	形式		AGN-222DA	AGN-223DA	
	単相3線 中性線接地 100V/200V		-	•	
	単相2線 1線接地 100V		•	-	
適用	単相2線 1線接地 200V		•	-	
回路			•	=	
	三相3線 Δ結線 1線接地 200V		-	•	
	三相4線 Y結線 中性点接地 100V/173V		=	•	
	最大連続使用電圧Uc L-E間, L-L間		AC280V		
接続端子		L1,L2,G,E	L1,L2,L3,G,E		
	故障表示		正常時:LED緑点灯 停電/故障時:消灯		
警報接点		c接点(a-c間:a接点 b-c間:b接点)			
		1ポート			
		AC220V 5 μ A以下			
		AC255V 100A			
		SPD単体でAC220V 80kA			

■梱包内容

SPD本体、警報接点端子、取扱説明書

■外形





安全上のご注意

取り付け、配線工事および保守・点検を行う前に、必ずこの取扱説明書、その他付属書 類をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取扱説明書が最終使用保守責任 者のお手元に届きますようご配慮ください。ここでは安全上の注意事項のレベルを 「警告」および「注意」として区分しております。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を受ける可能性があります。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、中程度の障害や軽傷を受ける可能性、あるいは物的損傷が 発生する可能性があります。また、状況によっては重大な結果を生じる可能性もあり

⚠ 警告

- ●通電中は端子などの充電部には絶対に触れないでください。重大な感電事故とな る恐れがあります。
- ●取り付け、取り外し、配線作業は必ず電源停止を確認後、実施してください。
- ●SPDプラグの交換は通電状態でも可能ですが、プラグを抜いた際、ベースの充電 部に手が触れられる状態となります。そのため、SPDプラグ交換は、ベースの充 電部に触れないように注意して実施ください。
- ●落雷の恐れがある場合、製品に触れないでください。

企注意

- ●開封時に損傷、変形しているものは使用しないでください。
- ●製品は、取扱説明書に従って取り付けてください。
- ●製品は、適用回路·電圧を確認の上、ご使用ください。
- ●取扱説明書に記載した環境で使用してください。
- ●配線は取扱説明書に記載した線径及び締付トルクで配線してください。
- ●ご使用前には、SPDプラグとベースが確実に装着されていることを、SPDプラグ を押して確認してください。
- ●設備や装置の耐電圧試験、絶縁抵抗試験をする場合は、製品を取り外してから実 施してください。尚、試験電圧がDC500V以下の場合は、製品を接続した状態 で試験可能です。
- ●高温、多湿、塵埃、結露、腐食性ガス、過度の振動·衝撃などの異常な環境に設 置しないでください。
- 製品を落下、転倒などで衝撃を与えないでください。
- ●ゴミ、鉄粉等の異物が製品内部に入らないように施工してください。また、端子 部に異物が付着した場合は取り除いてください。
- ●端子ネジは定期的に緩みの無いことを確認してください。
- ●製品は改造、分解しないでください。
- ●警報接点が動作した場合、速やかに製品の故障表示の確認を行ってください。
- ●故障表示が消灯した場合、停電またはSPD故障です。電源が停電でない場合、 SPDまたはSPDプラグを交換してください。
- ●製品を破棄する場合は、産業廃棄物として取り扱ってください。

使用条件・取り付け・配線

■使用条件

温度:-40℃~+70℃

湿度:95%以下(結露不可)

■設置場所

屋内または防水処理を施したBOX内

■固定方法

レール(35mm幅)

取付金具によるネジ取付

協約形分電盤ブレーカ用連結取付板

※SPDをレールから取り外す際は、最初に警 報接点端子を取り外してください。その後、 マイナスドライバー等でレールロックを手前 にずらし、SPDを取り外してください。

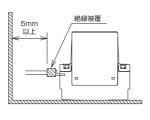


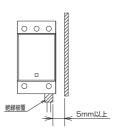
レール取り付け方法

レール取り外し方法

■絶縁距離

圧着端子の絶縁被覆と金属筐体間は絶縁スペースを確保してください。





絶縁スペース

■電源線および接地線の配線

SPDは配線方法(下図参照)のとおりに配線してください。IECの電源システムでご 使用の場合はIECシステムの配線方法で配線してください。配線長は極力短くしてく ださい。接地線は最短で保護対象機器のFGおよび接地極(100Ω以下)に接続して ください。SPDへの配線は、適用雷線(推奨雷線)径の雷線を用いて、絶縁被覆付き のM5圧着端子で端末処理し、規定の締付トルク(下表参照)でSPDの端子に接続し てください。配線はL1,L2,L3端子側の端子カバーとG,E端子側の端子カバーの両方を 外して配線してください。端子カバーを外す際は、端子カバー中央の凹部にマイナス ドライバー等を差し込み、外側(LOCKと逆側)にスライドさせます。この時端子カ バーはSPDプラグが外せる位置で一旦止まります(この位置を端子カバーの仮固定位 置とします)。その後更に力を加え、外側(LOCKと逆側)にスライドさせて外して ください。

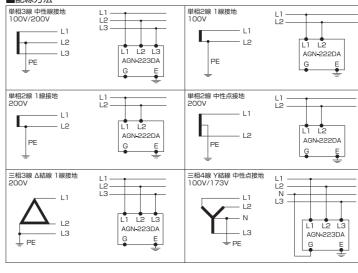
G端子に配線する場合、端子カバーの突起 部(縦溝部)を指で折って使用ください。 配線後は感電防止およびSPDプラグのロッ クのため、両方の端子カバーを仮固定位置 に戻した後、LOCK方向にスライドさせ、 奥まで差し込んでください。



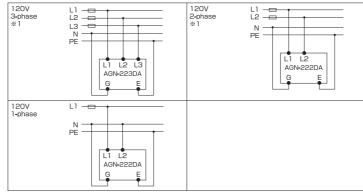
■適用電線(推奨電線)と締付トルク

	配線箇所	適用電線	推奨電線	圧着端子	締付トルク
Ī	電源とL1,L2,L3,G端子間	3.5mm ² ~14mm ²	3.5mm ²	M5 絶縁被覆付	2~2.5N·m
	接地端子(E)と接地間		5.5mm ²		

■配線方法



■IECシステム TN-S/TT/TN-Cの配線方法

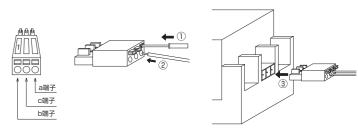


※1 TN-Cの場合は、N相無しのため、G端子に配線しない

■警報線の配線

警報接点はc接点です。正常/通電時に接点OPEN(開)、SPD故障時/SPDプラグ 未装着時/停電時に接点CLOSE (閉) とする場合は、警報接点端子のa端子とc端子 に警報線を配線してください。正常/通電時に接点CLOSE(閉)、SPD故障時/SPD プラグ未装着時/停電時に接点OPEN (開) とする場合は、警報接点端子のb端子とc 端子に警報線を配線してください。警報線は適用電線径の電線を用い、電線の被覆を 10mm剥いてください。警報接点端子のオレンジ色のボタンをマイナスドライバー 等で押した状態(①)で、被覆を剥いた電線を穴の奥まで差し込み(②)、ボタンを 元に戻すと電線は固定されます。電線を配線後、警報接点端子をベースのG端子と接 地端子の間に設けた警報接点端子差込部に差し込んでください(③)。その際、警報 接点端子がケーブルの自重で抜けないよう、ケーブルを固定してください。

製品の警報接点は、SPDに電圧が印加されない状態(停電時)でも警報接点出力を 行うため、停電作業時に生じるSPDからの警報出力が不要な場合、停電時の警報出 力を無効にする回路を付加するなどの処理をお願いします。



■警報接占端子の仕様

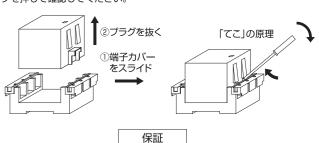
接続電線径	電線剥きしろ	接点定格				
単線 φ0.5mm~φ1.2mm 撚線 0.3mm²~1.25mm² AWG 24-16	10mm	AC220V 1A DC110V 0.5A				

保守・点検

- 配線の緩みが無いことを定期的に確認してください。
- ・定期的にSPDプラグを抜き差しし、警報接点が動作することを確認してください。
- 警報接点が動作した場合、速やかにSPDの故障表示の確認を行ってください。
- ・故障表示が消灯した場合、停電またはSPD故障です。電源が停電でない場合、
- SPDまたはSPDプラグを交換してください。
- ・製品は定格内の雷サージに対しては数十〜数百回の保護能力がありますが、永久的 では無いため、10年程度での交換を推奨します。

■SPDプラグの抜き差しおよび交換方法

- ·SPDプラグの交換は通電状態でも可能ですが、プラグを抜いた際、ベースの充電部 に手が触れられる状態となります。そのため、SPDプラグの交換は、ベースの充電 部に触れないように注意して実施ください。
- SPDプラグを交換する場合、端子カバーを外側(LOCKと逆側)にスライドさせ、 端子カバーを仮固定位置に移動し、SPDプラグを引き抜いてください。 SPDプラグが抜けにくい場合、下図の様にSPDプラグの出っ張りにマイナスドラ イバー等を引っ掛けて「てこ」の原理で持ち上げ、引き抜いてください。
- ・交換するSPDプラグはベースのガイドに沿って差し込んでください。
- ・SPDプラグには誤挿入防止機構があります。間違った向きおよび形名が異なる SPDプラグは插入できません。
- ·SPDプラグ交換後は必ず端子カバーを内側(LOCK側)にスライドさせ、プラグを固 定してください。またSPDプラグとベースが確実に装着されていることを、SPD プラグを押して確認してください。



- ・製品のご使用にあたって、物損および機器に保存されたデータ等についての保証 は負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・SPDの定格以上の落雷があった場合、保護対象機器が保護できない場合もありま す。

〒130-8543 東京都墨田区太平4丁目3番85 (代)TEL 03(5819)8811

〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町365番地 (代)TEL 043(422)2111

支店所在地 札幌·仙台·名古屋·大阪·富山·広島·高松·福岡·那覇 ホームページ http://www.sdn.co.ip

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。

Instruction manual MUS-P-1247



SPD for AC power systems AGN-222DA AGN-223DA

ASLETE

Thank you very much for purchasing SHODEN products. Please read this instruction manual before use

Product Summary and Types

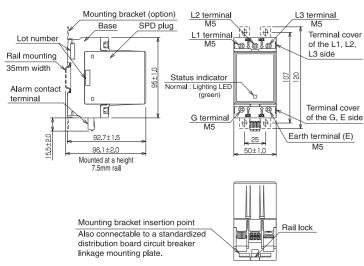
This product is a surge protective device (SPD) compliant with JIS C 5381-11:2014 (IEC 61643-11:2011), to protect the equipment connected to low-voltage power systems. This product has a built-in over-current disconnectors to internal SPD plug. Therefore external SPD disconnectors are not required, because it has the performance of the short-circuit current rating Iscan 220V AC 80kA of the SPD alone.

Produ	act types and rating	1			
Туре		AGN-222DA	AGN-223DA		
Type of LV system	Single phase central winding grounded 100V / 200V		_	•	
	Single phase 100V		•	_	
	Single phase 200V		•	-	
	Single phase central winding grounded 200V		•	-	
	Three phase (Delta) corner grounded 200V		_	•	
	Three phase with neutral 100V / 173V		_	•	
Maximum continuous operating voltage Uc L-E and L-L		280V AC			
Connecting terminal		L1,L2,G,E	L1,L2,L3,G,E		
Status indicator Alarm contact			Normal: Lighting LED (green), Power fail or SPD failure: Light off		
			Change-over contact (a-c : make contact , b-c : break contact)		
Number of ports		One port			
Residual current I _{PE} L-E		220V AC 5μA or less			
Follow current interrupt rating I fi G-E		255V AC 100A			
Short-circuit current rating I _{SCCR} of the SPD alone			220V AC 80kA		

■Package Contents

SPD, Alarm contact terminal, Instruction manual

■External dimensions



Safety Precautions

Before installation, wiring, maintenance and inspection of the SPD, be sure to read the instruction manual and other appendices carefully to ensure proper operation. Care should be taken that the operating instructions will be furnished to the maintenance supervisors of final users

Safety precautions items are classified into "Warning" and "Caution".

↑ WARNING

Indicates a potentially hazardous situation, which if not avoided, could result in death or serious injury.

⚠ CAUTION

Indicates a potentially hazardous situation, which if not avoided, may result in minor or moderate injury and/or damage to the equipment. Even some CAUTION items may also result in a serious accident

⚠ WARNING

- ●Do not touch live parts such as a terminal while AC power is supplied to prevent electric shocks.
- ■Turn off the upstream circuit breaker prior to installation, removal, and wiring. ●Replacement of SPD plug is possible while the AC power is energized. But state to pull out the SPD plug will be accessible to the live parts of the base. When
- replacing the SPD plug, do not touch live parts of the base. Do not touch the product if there is a possibility of lightning

↑ CAUTION

- Do not use one found damaged or deformed when unpacked.
- Installation is in accordance with instruction manual.
- Check the type of low-voltage power system and voltage before use.
- Ouse in an environment described in the instruction manual.
- ■Make wiring with the wire diameter and tightening torque described in the instruction manual.
- ●Make sure to press the SPD plug that the SPD plug is mounted on a base certainly before use.
- Withstand voltage test and insulation resistance test of facilities and equipment, be performed after the removal of the product. If the test voltage is less than or equal to DC500V, can be tested to connect the product.
- Do not install the device in a place of environment with high temperature, humidity, dust, corrosive gases, excessive vibration/shock, etc.
- Do not give a shock, such as a drop, impact etc. on the product.
- Care should be taken to prevent entry of foreign objects such as dust, iron powder, etc. If the foreign matter adhering to the terminal, remove it from the terminal.
- Make sure that terminals are fully tightened periodically.
- Do not modify the product.
- Check the status indicator quickly if the alarm contact is operating.
 If the status indicator is light off, it is power fail or SPD failure. In this case, if it is
- not power fail, replace the SPD or SPD plug.
- •when the product is to be disposed of, it should be handled as an industrial waste.

Service condition, Installation, Wiring

Service condition

Temperature : - 40°C to +70°C (no condensation)

Humidity: 95% or less

■Installation location

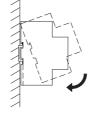
Indoor or inside of the waterproof

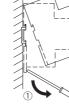
Mounting method

Rail (35mm width) mounting Screw mounting with mounting bracket (option)

Standardized distribution board circuit breaker linkage mounting plate

If the SPD is removed from the rail, remove the alarm terminal first, remove shifting the rail lock to the front with a flat-blade screwdriver



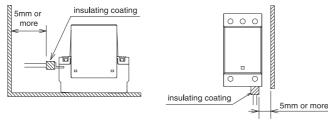


Rail mounting method

Removing from rail

■Insulation distance

Between insulating coating of the the crimp-style terminals and the metal housing should ensure the insulation distance

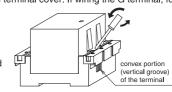


Insulation distance

Wiring of the power line and the ground line

Wire as shown in the wiring method (see figure below) to SPD. If used in IEC power systems, wire as shown in the wiring method in IEC system. Wiring length should be as short as possible. Wire the ground line to the frame ground of the protected equipment and ground (100 Ω or less) in the shortest. Tighten the wires of the applicable wire (recommended wire) with the insulating coating of the M5 crimp-style terminals to the specified tightening torque (see table below) to the SPD terminal. Wire to remove the terminal cover of the L1, L2, L3 side and the terminal cover of the G, E side. When removing the terminal cover, slide the terminal cover on the outside (opposite side of LOCK mark) inserting a flat-blade screwdriver in concave portion at the center of the terminal cover. At this time, the terminal cover will stop once in a position where it can disconnect the SPD plug (This position is called "temporarily fixed position"). Then further exerts a force, slide the terminal cover on the outside (opposite side of LOCK mark), remove the terminal cover. If wiring the G terminal, fold

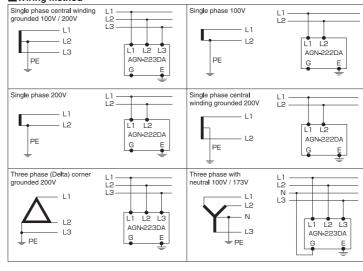
the convex portion (vertical groove) of the terminal cover with your finger. Return to the temporarily fixed position both of the terminal cover after wiring, since then, be sure to slide the terminal cover inward (toward LOCK) to clamp the SPD plug and to protect against electric shock.



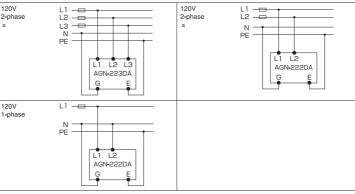
Applicable wire (recommended wire) and tightening torque

		, .	• .	
Wiring place	Applicable wire	Recommended wire	Crimp-style terminal	Tightening torqu
Between the power supply and L1, L2, L3,G terminal	3.5 to 14mm ²	3.5mm ² (4mm ²)	M5 with the insulating coating	2 to 2.5N·m
Between the Earth terminal (E) and ground	(4 to16mm²)	5.5mm ² (6mm ²)		

■Wiring method



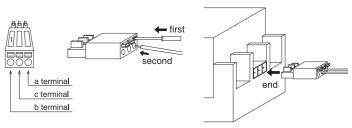
Wiring method in IEC system TN-S / TT / TN-C



a Do not wire the G terminal in the case of TN-C

Wiring of the alarm line

Alarm contact is chage-over contact. When the alarm contact is open (break) at normal, and when the alarm contact is close (make) at SPD failure and SPD plug not installed, wire the alarm line to a - c terminals of the alarm contact terminal. When the alarm contact is close (make) at normal, and when the alarm contact is open (break) at SPD failure and SPD plug not installed, wire the alarm line to b - c terminals of the alarm contact terminal. Wire in the applicable wire of the alarm contact terminal (see table below). The wire coating should be stripping on 10mm. At the first, press the orange button on the alarm contact terminal with a flat-blade screwdriver. At the second, plug the alarm line stripping a coating to the back of the hole, and return the orange button to the original. At the end, plug the alarm contact terminal to the insertion portion which is between the G terminal and earth terminal after wiring the alarm line. Secure the cable so that the terminal can not be pulled out under the weight of the cable. Alarm contact of the product will make the alarm in the power fail. If making the alarm in the power fail is not required, refer to the additional circuit that does not make the alarm in the power fail.



■Specification of alarm contact termina

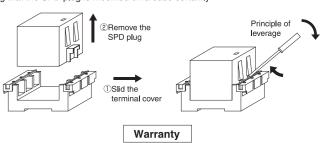
•		
Applicable wire	Stripping of the wire	Rating of the alarm contact
solid diameter 0.5 to 1.2mm (0.25 to 1.5mm²) stranded 0.3 to1.25mm² (0.25 to 1.5mm²) AWG 24-16	10mm	220V AC 1A 110V DC 0.5A

Maintenance and inspection

- Make sure that terminals are fully tightened periodically.
- · Make sure that the alarm contact to work to connect or disconnect the SPD plug periodically.
- Check the status indicator quickly if the alarm contact is operating. · If the status indicator is light off, it is power fail or SPD failure. In this case, if it is not
- power fail, replace the SPD or SPD plug. Product is sufficient protection capacity against lightning surge in the ratings, but we recommend the replacement of about 10 years because there is no permanent

■Connect. disconnect and replace of the SPD plug

- Replacement of SPD plug is possible while the AC power is energized. But state to pull out the SPD plug will be accessible to the live parts of the base. When replacing the SPD plug, do not touch live parts of the base.
- If remove the SPD plug, slide the terminal cover on the outside (opposite side of LOCK mark), move the terminal cover to temporarily fixed position, pull out the SPD plug. If the SPD plug is hard to remove, apply a flat-blade screwdriver to the protruded section of the SPD plug and lift it off on the principle of leverage (see figure below).
- Insert the replacement SPD plug along the guide in the base.
- · The SPD plug has a wrong insertion prevention mechanism, which prevents the insertion of the plug in the wrong direction or the insertion of a plug of a different
- When the SPD plug replacement is completed, be sure to slide the terminal cover inward (toward LOCK) to clamp the SPD plug. And make sure to press the SPD plug that the SPD plug is mounted on a base certainly.



- · The product warranty does not extend to property damages, data storedd in the equipment and so on.
- Protected equipment may not be safeguarded against lightning beyond the rating of the SPD.

SHODEN CORPORATION Head office 3-8 Taihei 4-chome, Sumida-ku, Tokyo 130-8543 Japan Tel : +81-3-5819-8811 Techno Center 365 Sannoucho Inage-ku Chiba 263-0002 Japan Tel: +81-43-422-2111